

■ AI ソーラーチャージPlusを設定する

AIソーラーチャージPlusに対応している蓄電システム、エコキュートが接続されている場合、余った太陽光発電電力を活用して接続機器を制御するAIソーラーチャージPlusを設定することができます。

- この機能はインターネット回線に接続してサーバーサービスに登録していないと動作しません。
- この機能を使用すると、AiSEG3以外のシステムや他社サービスを利用した機器制御機能は使用できません。併用すると正常に動作しない場合があります。
- エコキュート側の余剰電力での沸き上げ設定(当社エコキュート機能名称「ソーラーチャージ」)はOFFにしてください。OFFにしないとこの機能が正常に動作しません。
- 郵便番号などの設定内容や回路設定、エコキュート側の電力制度の設定などが正しく設定されていない場合、AIソーラーチャージPlusが正常に動作しない場合があります。
- 電気料金単価設定を設定していないと正しく動作しません。ただし、「従量制」を設定している場合は、AIソーラーチャージPlusを設定できません。
- 売電料金を設定していて、最安時間帯単価>売電単価である必要があります。
- 電気料金プランを「時間帯別」「季節別」の最安単価から最高単価までの間で前時間帯と単価、あるいは単価が上がり続け最高単価以降は前時間帯と単価が下がり続けるプラン(※)に設定している必要があります。また、最安単価よりも売電単価が低く設定されている必要があります。
- 日射量予測データおよび過去実績からの予測によるため、予測がはずれて余剰電力が不足して、買電が発生する場合があります。
- 当日に天気に変化した場合や積雪や落ち葉により発電量が予想よりも低下した場合、買電が発生する場合があります。また、電気代が安くなるように自動で機器を制御するため、一時的に買電が生じることがあります。
- 電力契約の種類や機器の故障や通信途絶、電気自動車の手車や使い方により、AIソーラーチャージPlusが正しく動作しない場合や経済的に損失が発生する場合がありますが、当社は一切の責任を負いません。
- しばらく家を不在にするなど、長期間電力を使用しない場合は日々の使用電力量データが正しく取得できず、AIソーラーチャージPlusが正常に動作しない場合があります。
- V2Hスタンドを手動で充放電操作した場合、AIソーラーチャージPlusによる経済効果が得られない場合があります。
- 蓄電池停電ケアの項目を設定した場合でも、予測がはずれて停電時に必要な最低限の電力を使えない場合があります。
- 学習データには、使用電力量データが5日以上必要です。学習データ不足などの場合は、蓄電池は自家消費モードで制御を実施します。エコキュートはシフト動作しません。

●AIソーラーチャージPlusを有効活用するには、以下の条件が必要です。

●蓄電池・V2Hスタンドの場合

- 1) スマートコスモまたはエコネットライト対応計測ユニットを設置している<蓄電池を制御する場合>
- 1) 制御時間帯に、気象警報連動が発生していない
- 2) 制御時間帯に、30分単位の節電設定による目標値超過が起きていない<V2Hスタンドを制御する場合>
- 1) 制御時間帯に、気象警報連動が発生していない
- 2) 制御時間帯に、手動充電を行っていない

●エコキュートの場合

- 1) スマートコスモまたはエコネットライト対応計測ユニットを設置している
- 2) 余剰電力で湯沸かしに必要な電力を補って電気代の削減が予測される場合
 - 余剰電力があっても電気代の削減が出にくい場合は発動しません。
 - また、余剰電力が少ない状況でも電気代の削減が予測される場合は、一部買電しつつ余剰電力で沸き上げをする判定を行います。
- 3) 電気料金の単価設定が「時間帯別設定」あるいは「季節別設定」<エコキュートの沸き増しをする場合>
- 1) スマートコスモまたはエコネットライト対応計測ユニットの回路設定が完了し、エコキュートの使用電力量が計測されている
- 2) エコキュート側で「昼間沸き増し停止」設定時に沸き増し運転を実施するには、パナソニック製エコキュート(無線LAN接続)を使用している
 - エコキュート側で「沸き増し休止」設定時は沸き増し運転を実施しません。
 - 気象警報連動が発生していて、すでに沸き増しが行われているときは、AIソーラーチャージPlusによる沸き増しは行われない場合があります。

【 AIソーラーチャージPlusのシミュレーション条件 】

※シミュレーション結果につきましては、お客様の生活パターン、機器の使い方、エネルギー機器の種類、電気自動車の種類や使い方、燃料価格の変動や気候の変化、その他の要因等により変動しますので、実際の削減額や支払額を保証するものではありません。

●東京電力 スマートライフプラン ●太陽光発電システムの搭載容量:7kW ●エコキュート/パナソニックエコキュート(品番HE-J37KQS) ●太陽光発電量の計算 各システムの容量、地域別日射条件、システムの各損失等を考慮して、年間推定発電量を算出しておりますが、保証値ではございません。 設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域、および設置形態により異なります。 ●日射量データ:NEDO (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構)の日射量データベース閲覧システムのMETPV-20の気象データを用いています。https://appwww2.infoc.nedo.go.jp/appwww/index.html ●傾斜面日射量の計算:「拡張アメダス気象データ(EA気象データ)」の解説書等に基づきます。本シミュレーションでは、屋根は南向きで勾配30度としています。 ●発電量の計算:「JISC8907:2005 太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づきます。 ●需要量の計算 一般負荷及び給湯負荷(エコキュート)は、建築研究所発行の「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)現行版」を参考に作成しており、給湯負荷は「2.エネルギー消費性能の算定方法 第七章 給湯設備 第一節 給湯設備」に示された計算方法に基づいています。一般負荷の試算条件は以下の通りです。暖冷房負荷:平成11年基準相当(暖房は、熱交換換気あり)、冷房・暖房設備:エアコン(区分)、換気設備:ダクト式第一種熱交換 換気(省エネ型)、照明設備:LED、家電等:4人世帯、調理設備:ガス調理、床面積/間取り:120.08㎡/4LDK(4人世帯)。V2Hは、EV容量:40kWh 年間走行距離:5200km AiSEGなし/2のV2H充放電制御は、自家消費モード(EV夜間充電量設定:60%) AiSEG3のV2H充放電制御は、AIソーラーチャージPlus(EV夜間充電量設定:50%、利用日時設定の目標充電量:70%)

【 シーン制御に関する注意事項 】

- 繰り返し項目を ☐あり に設定したシーンを選ぶと、そのシーン制御は指定した月・曜日の同じ時刻に繰り返されます。
- 電気錠の施錠錠やシャッターの開閉などの運用については、意図しない 締め出しなどにご注意ください。

【 シーン制御を開始する条件を計測できる機器と項目 】

開始条件にする項目と計測できる機器は以下のとおりです。

開始条件にする項目	計測できる機器			
	エアコン	空気清浄機	温湿度センサー	IAQセンサー
温度	×	×	○	○
湿度	×	×	○	○
二オイ	×	○	×	○
ハウスダスト	×	○	×	○
PM2.5	×	○	×	○
CO ₂	×	×	×	○

■ サーバーサービス(無料)について

- インターネット回線に接続し、サーバーサービスに登録すると、下記サービスを利用できます。
- 1) 下記の計測データ、設定データ、各種履歴データを、登録時点およびその翌日から毎日1回、当社のサーバーにバックアップしておくことができます。
- ①計測データ
 - 主幹/分岐/拡張など各回路の電力値データ
 - ガス、水などの使用量データ
 - 太陽電池やエネファームの発電量や蓄電池の充電量データ
- ②設定データ
 - 住宅分電盤の回路名称
 - 登録されたAiSEG3対応機器の名称(エアコンなど)や場所名称(リビングなど)
 - 料金設定(料金プランや料金単価設定、CO₂換算係数設定など)
- ③各種履歴データ
 - AiSEG3対応機器の動作履歴や省エネ動作履歴
 - AiSEG3対応機器のエラー発生コードや発生日時
- 2) 各電力会社の料金プランをダウンロードでき、料金単価設定で利用できます。
- 3) サーバーから取得する天気予報を表示し、気象警報発令をお知らせしたり、天気予報情報に連動した機能を利用することができます。
- 4) 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を使えば、「サーバーサービス」と外出先でご家庭の使用電力量や太陽光発電量などを確認できる「スマートHEMSサービス」の登録操作を、スマートフォンを使って一度に簡単に行えます。

■ インターネット接続に関するご注意事項


- AiSEG3で取り扱っているデータがインターネット経由で第三者からアクセスされることを防止するため、AiSEG3を含むHEMS機器をインターネット接続する場合は必ず以下の点にご注意ください。
 - ・インターネットから宅内への接続には、ルーターを経由してください。
 - ・AiSEG3のアクセスパスワードの初期値は必ず変更してください。また、定期的に変更してください。
- AiSEG3のインターネット接続にはADSL、FTTH(光ファイバー)、CATV(ケーブルテレビ)などインターネット常時接続サービスが必要です。なお、通信速度の制限がある常時接続サービスの場合、通信速度制限によりデータが取得できなかったり、正常な機器制御が行われないことがあります。
- インターネットサービスのご契約はおお客様ご自身でお願いします。
- プロバイダーの指定はありませんが、必ずルーターが必要です。インターネットサービスプロバイダーがルーターの設置を許可しているかご確認ください。
- セキュリティを担保するため、本製品を接続するネットワーク環境は無線の暗号化を行い、有線の場合は第三者が意図せずアクセスできない保護された状態で使用してください。
- AiSEG3をインターネット回線に接続すると、サービス契約するしないに関わらず、AiSEG3と当社センターサーバー間で定期的な通信を行います。およそ500MB/月以上の通信パケットが発生しますので、インターネット回線契約は定額制の契約を選択されることを推奨します。
- ADSL、FTTH、CATVなど、多様なインターネット接続サービスがありますが、すべての地域でサービスが提供されているとは限りません。各事業者様にご確認ください。
- ADSL、FTTH、CATVでは事業者様により使用機器(モデム、ルーターなど)が決まっている場合、複数台接続時の契約や使用機器が異なる場合がありますので、あらかじめご確認ください。
- AiSEG3のインターネットプロトコルは、IPv4です。IPv6には対応していません。

■ サーバーサービスに関するご注意事項

- AiSEG3でインターネット回線を経由したサービスをご利用される場合は、別途サーバーサービス契約が必要となります。サーバーサービスは無料です。
- ご契約はお客様と当社とのご契約になります。個人あるいは住戸を特定できる情報は不要です。
- ダイヤルアップ接続環境では本サービスはご利用いただけません。
- データの自動バックアップは1日1回(不定期)で、サーバー側でスケジューリングされます。
- AiSEG3がインターネット回線に接続されない場合などは、データの自動バックアップは行われません。
- 専用アプリ「スマートHEMSサービス」を利用する場合は定期的にデータを収集しますので、AiSEG3を常時インターネットに接続した状態にしてください。常時接続していないと、電気の使用量を取得できないお知らせが届いたり、専用アプリ「スマートHEMSサービス」で正常に値が表示されなくなります。
- 「データのリストア(移行)」は「AiSEG交換」時の操作でのみ行うことができます。(FTPコマンドなどを使ったバックアップデータの取得はできません。)
- AiSEG3を譲渡したり廃棄する場合は、サーバーサービス登録を削除してください。
- サーバーサービスに関する情報は、当社WEBサイトなどでお知らせします。

ファームウェア更新のお知らせについて

機能拡充や信頼性向上のため、本製品のファームウェアは更新される場合があります。常に最新のファームウェアに更新してお使いください。初期設定は自動更新ONになっています。自動更新したくない場合はOFFに設定してください。

- ファームウェアが更新されると、本製品がインターネット回線に接続されている場合は ☒ 更新 の右横に「お知らせアイコン:  」が表示されます。確認して更新操作を行ってください。
- ファームウェアの更新後、最新のAiSEG3の説明書を下記の当社WEBサイトよりダウンロードしてください。

https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/aiseg3/

注)microSDメモリーカードを使ってファームウェアの更新を行うことはできません。